

**跡見学園女子大学・株式会社明治による初の連携授業
学生の主体性を養う「課題解決型授業」を実施
女子大生が企業の抱える課題解決に取り組みます！**

期間：2014年4月22日（火）～7月15日（火）

場所：跡見学園女子大学 新座キャンパス（埼玉県新座市中野1-9-6）

跡見学園女子大学（文京キャンパス：東京都文京区大塚1-5-2/新座キャンパス：埼玉県新座市中野1-9-6）は、株式会社明治（東京都江東区新砂1-2-10、以下(株)明治）と連携し、生活環境マネジメント学科1年生20名（担当教員：宮崎正浩教授）が、企業が抱える課題に対し解決策を学生が自ら考え、プレゼンテーションを行う「課題解決型授業（Problem-Based Learning、以下 PBL）」を2014年4月22日（火）より開始します。

昨今の変化の早い社会においては、新しい課題を解決できる人材や実践力を有する人材が求められています。これに対し、大学教育では学生の主体的な学びを促進することが求められ、その中で企業と連携したPBLが注目を集めています。衣食住と環境にフォーカスしたマネジメントを実践的に学ぶことを目的としている本学科では、この度、食分野において(株)明治による過去二回の講演実績から、連携授業を実施する運びとなりました。

本授業は本学と(株)明治による初の取り組みであり、学修の基礎を学ぶ目的で開設されている1年生の必修科目「プロゼミ」にて実施します。初回授業では(株)明治から課題を提起し、約3カ月の授業期間中に文献調査やグループ討議、アンケート調査などの企画・実施を通してその解決方法を考えます。7月15日（火）に最終発表として課題解決のプレゼンテーションを行い、(株)明治の担当者による講評を予定しています。この授業によって、1年生から明確な問題意識をもち、主体的に学修に取り組む意欲とそのための基礎的能力・習慣を身に付けることを目指します。

本学では、教養教育を行いながらも社会との接点を大切にする「教養実践」を教育理念に、学生が早い段階から真剣に自分の将来について考えるための最適な学びの場や環境を提供し、学生生活や夢の実現への更なるサポートを展開して参ります。

<今後の「課題解決型授業」スケジュール>

- 4月22日 : 企業からの課題出し 『カカオ生産国(ガーナ)とのパートナーシップ活動を周知する方法』
- 5月 : 学生による文献調査・グループ討議・アンケートの企画
- 6月上旬 : アンケート調査の実施(対象: 本学マネジメント学部生)
- 6月17日 : 中間発表(株式会社 明治担当者からのアドバイス)
- 7月15日 : 最終発表(株式会社 明治担当者からの講評)
- 8月3日 : オープンキャンパスにて成果発表会(株式会社 明治担当者からのコメント)

◆大学に関するお問合せ先◆

跡見学園女子大学広報 TEL:048-478-3333 FAX:048-478-3111